



2022年2月2日

各位

会社名 双日株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤本 昌義
(コード番号 2768 東証第1部)
問合せ先 広報部長 柳沢 洋一
電話番号 03-6871-3404

2022年3月期 連結業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2022年3月期の連結業績予想及び1株当たり配当予想に関し、以下のとおり修正することと致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

2022年3月期の連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益(注2)
前回発表予想(A)(注1)	百万円 70,000	円 銭 299.79
今回発表予想(B)	80,000	342.66
増減額(B-A)	10,000	42.87
増減率(%)	14.29%	-
(参考)前期実績 (2021年3月期)	27,001	112.53

(注1)「前回発表予想」は、2021年11月2日に公表した見通しとなります。

(注2)2021年10月1日付にて、株式併合(普通株式5株を1株に併合)を実施致しました。

「基本的1株当たり当期利益」の前期実績は22円51銭ですが、上記におきましては、株式併合後の株式数に基づく金額を記載しております。

(2) 修正の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年11月2日に公表した連結業績予想に対し、石炭価格が引き続き高値で推移していることなどを踏まえ、上記のとおり修正しました。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (注1)		45円00銭	-
今回修正予想 (注2)		58円00銭	-
当期実績 (注2)	9円00銭		
(参考)前期実績 (2021年3月期)	5円00銭	5円00銭	10円00銭

(注1) 「前回発表予想」は、2021年11月2日に公表した配当予想となります。

(注2) 2021年10月1日付にて、株式併合(普通株式5株を1株に併合)を実施致しました。2022年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、株式併合後の金額を記載しております。年間配当合計の予想については、単純合算が適切でないため、「-」と表示しております。なお、2022年3月期の1株当たり中間配当金(当期実績)につきましては、株式併合を考慮した場合、45円00銭となります。

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆さまに対して安定的且つ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを基本方針とし、経営の最重要課題と位置付けております。「中期経営計画 2023」では、本基本方針に基づき連結配当性向を30%程度としております。また、各年度末時点でPBRが1倍未満の場合は、時価ベースのDOE(※1)4%を下限配当とし、PBRが1倍以上の場合は、簿価ベースのDOE(※2)4%を下限配当として設定しております。

(※1)時価ベースのDOE = 1株当たり年間配当 ÷ 株価 (各年度の終値年間平均)

(※2)簿価ベースのDOE = 1株当たり年間配当 ÷ 1株当たり親会社所有者帰属持分(各年度末)

本日公表しました2022年3月期第3四半期連結業績及び2022年3月期の連結業績予想を踏まえ、期末配当(予想)につきましては、前回予想の45円00銭から58円00銭に修正(13円00銭増配)致します。本修正に伴い、株式併合後の株式数に基づく2022年3月期の1株当たり中間配当金(当期実績)45円00銭を加えた2022年3月期の1株当たり年間配当予想額は103円00銭となり、当期純利益(当社株主帰属)に対する連結配当性向は30.1%となります。

(注)上記は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、これを確約するものではありません。実際の業績や配当額は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

以 上